

三方よしと経営者

～経営者の心磨きが、未来を作る～ ワークシート

■は講義のポイント、数字はワークの設問です。

■ 本日の例会 100 分で学べること

【知識】 三方よし経営に必要なリーダー力の基礎知識

【スキル】 リーダー力を高める3つのスキル

【姿勢】 伸びるリーダーに共通する思考と姿勢

1. そもそも三方よしとは？

■ 道経一体経営の「三方よし」の特徴

- ① 「三方」とは「自分と相手」の2方面以外の「すべて」を意味する
- ② 実現には「自分のためならずとも他者のためにはなる」道徳心が不可欠

■ 三方よし経営とは

自分、相手、第三者など、ビジネスを取り巻くすべてのステークホルダーが好結果を得られるよう配慮する思考および行動習慣をベースにした経営

2. そもそも経営者の仕事とは？

■ 三方よし実践のリーダーが備えるべき3種の力

- ① つくる力 核心力／育成力／創造力
- ② つながる力 傾聴力／質問力／発信力
- ③ もちこたえる力 内省力／感恩力／調和力

3. Chapter 1 振り返り

三方よしとは自分 相手 _____ の _____ を図ること

それには三方よしで _____、 _____ リーダーの力が不可欠

具体的には _____、 _____、 _____。

■ つながる力

共感の「深度」を上げる基本技術

- ①ノック ▶相手の心の扉をノックし「ポジティブな先入観」を引き出す
- ②バック ▶相手の言葉をオウム返し「受け止めています」のシグナルを送る
- ③フック ▶話の流れを尊重しつつも 要所要所はフックをかけて深掘りする

■ つくる力

リーダーに中心軸があれば振り回されることなく逆にチームの自走スピードが上がる！

■ 判断基準を構成する3つの軸

無意識に繰り返している自身の「判断のクセ」とは？

- ▶「現実」は自身の判断と選択でつくられている
 - 損はしたくない「経済性の軸」
 - 悪い奴と思われたくない「社会性の軸」
 - 悪いことはしたくない「道徳性の軸」

4. あなたはなぜ、なんのために 経営をするのですか？

5. 自己確認ワーク

〇〇を通じて〇〇に貢献する（どのようにして + 社会と関わるか）

私は _____ を通じて、

_____ に貢献します。

■ もちこたえる力

内省力とは「自己対話によりリーダー力を常時最適化する能力」

- ▶ 自己矛盾に無自覚になるリスク高！
- リーダー力の劣化を防ぐ内省が重要

6. セルフチェック

自分を叱ってくれる人は誰ですか？

<input type="checkbox"/>	親・祖父母	<input type="checkbox"/>	顧問・監査役	<input type="checkbox"/>	顧客・得意先
<input type="checkbox"/>	配偶者・友人	自分		<input type="checkbox"/>	外注先・協力会社
<input type="checkbox"/>	子孫・後輩			<input type="checkbox"/>	部下・幹部

7. 謙虚さがなくなる兆候 記入日： 年 月 日

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1) 時間に遅れだす | <input type="checkbox"/> 8) ものごとの対応が緩慢になる |
| <input type="checkbox"/> 2) 約束を自分のほうから破りだす | <input type="checkbox"/> 9) 理論派になりだす(屁理屈をいう) |
| <input type="checkbox"/> 3) あいさつが雑になりだす | <input type="checkbox"/> 10) 打算的になりだす(損得勘定がしみつく) |
| <input type="checkbox"/> 4) 他人の批判や会社の批判をしだす | <input type="checkbox"/> 11) 自分がえらく他人がバカに見えてくる |
| <input type="checkbox"/> 5) すぐに怒りだす(寛容さがなくなる) | <input type="checkbox"/> 12) 目下の人に対して、ぞんざいになる |
| <input type="checkbox"/> 6) 他人の話を上調子で聞きだす | <input type="checkbox"/> 13) 言いわけが多くなる |
| <input type="checkbox"/> 7) 仕事に自信が出てきて、勉強しなくなる | <input type="checkbox"/> 14) 「ありがとうございます」が少なくなる |

8. Chapter 2 振り返り

心を動かす傾聴の基本は_____、_____、_____。

ブレない中心軸をつくる一歩は自分を_____すること

内省力=_____でリーダー力を_____する力

■ モラロジー理論

知識や技能をどれほど有しても、それを善用する思考や姿勢を欠けば、結果は失敗・不幸となる

9. ケーススタディ

戦後に創業した田中運送は経済成長に伴う需要増で業容を拡大。そこへ大学を卒業した二代目の田中社長が入社。好業績を背景に、数年後、田中社長は包装資材を製造する関連会社を社員数名と設立。毎月、面白いように利益がでた。「経営って、簡単なもんだな」「従業員をもっと使えば、会社はもっと儲かるぞ」。左うちわで毎晩飲み歩く田中社長のもとへある晩、電話が入った。

社員「今日の夜勤ですが、どうしても行けません」

飲み屋を飛び出して製造ラインに入り、一睡もせずに翌日の勤務をこなした。すると翌日も電話が入る。

別の社員「どうしても、夜勤に出れません……」

欠勤者は増え、やがて田中社長一人では穴埋めできない状況となった。

田中社長「誰か今日、現場に入れる人はいないか？」

社内に尋ねても、誰一人応じようとしないう。仕事はあるのに、人が回らない状況に陥った。事態は時間とともに泥沼化し、やがて士気の低下は、運送本体にも及び、ドライバーの交通災害が頻発し始める……

この事態の要因となった田中社長の思考とは、どんなものでしょうか？

■ 思考・姿勢のマネジメント

【原理】人間の精神には「自利心」「利他心」が同居している

- ▶ 2つの心を同時に発揮はできない→どちらのアクセルを踏むか
- ▶ セカンド能力を磨き利他心を育て、自利心の制御することが重要！

■ セカンド能力を高めるには

まずは内省のルーティンをつくり習慣化しましょう

- ▶ 決まった①時間 or ②場所にきたら”「必ずやる」と決める
- ▶ 自分一人のできるものにする（できない理由・例外を省く）
- ▶ 3か月が習慣化の目安。まず3日、次に3週間を目標に

10. Chapter 3 振り返り

知識を_____する思考や態度が、成功確度を高める

リーダーの人間性は_____能力に比例する

_____を働かせ_____を制御する定型習慣が重要

11. 本日の講座でどんな学び・気づきを得ましたか？

今後、いつ・誰と・何からやりますか？

『道経一体経営原論』が
ネットで学べます！

道経一体経営講座 オンライン配信

Cコース「致富の経営と財務・会計」

ライブ配信：令和3年2月5日(金)9:00~17:15

2月6日(土)9:00~17:40

受講料：会員 33,000円 / 一般 44,000円 (税込、テキスト代別)

会員はモラロジー研究所の個人維持員・企業団体維持員並びに日本道経会会員のことです

詳しくは
こちらから♪

